新津第一中学校　学校図書館全体計画

生徒の実態

・明るく素直で、諸活動に取り組む意欲も高い。また部活動への加入率も良い。
・困難に打ち克つ力や学習に対して主体的に取り組む姿勢にねばり強さが欠ける傾向がある。

教育目標

自主・責任
実践・協力

日本国憲法
教育基本法
学習指導要領
新潟県および新潟市の学校教育の重点

めざす生徒像

○自主　学習や諸活動に、自分で計画を立て、それに従って自ら行動できる生徒。
○責任　自らの責任を自覚して、当番活動や係活動・委員会活動をやり遂げる生徒。
○実践　めあてをもって学校行事や体験学習に参加し、活動のねらいを達成するために努力できる生徒。
○協力　日々の授業や生活の中でお互いを認め合い、思いやりの心をもって行動できる生徒。

図書館教育指導の重点

1　進んで良書を選択し、読書する習慣を身につけさせる。
2　蔵書の充実に努め、各教科指導や総合学習の指導に役立ててもらうとともに生徒の教養の向上を図る。
3　蔵書の電算化・整理・管理に努める。

《具体的な方策》

■読書の楽しさを提供する→「読書センター」としての機能を高める。

・年間を通じての「朝読書」の実施・学級文庫の整備
・図書の適切な収集・廃棄による蔵書の充実（データベースによる図書の管理と運営）
・計画的な蔵書整備（図書だよりでの新着図書の紹介や、職員や生徒のリクエストの対応など）
・図書委員会による読書啓発活動の推進（おすすめ本の紹介・読書週間の実施・しおりコンテスト・読書新聞・図書館マナーのポスター掲示など）
・図書館環境の工夫（季節や行事・教科に関連する図書の掲示やコーナー作りなど）

■情報活用能力を育成する→「学習・情報センター」としての機能を高める。

・各教科・総合学習と連帯した学習に役立つ資料の収集及び整備
・公共図書館との連帯により、学習に必要な資料の提供と情報収集
・図書館・図書館資料を活用した授業の授業者への支援
・新入生対象の図書館利用オリエンテーションの実施
・２・３年生対象の図書館活用オリエンテーションと、ビブリオ・バトルの実施
・図書館環境の整備（付箋・ペン・ホワイトボードの拡充、調べ方を示した掲示物など）
・思考ツールの提供

各教科

・図書館を活用した「調べ学習」を通して、思考力、判断力、表現力を身につける。
・図書資料の利用により、自主的な学習の意欲を喚起する。

道徳

・いろいろな資料を通して、一人一人がかけがえのない存在であることを自覚し、感謝と思いやりの心をもったり差別や偏見をなくしたりすることができる。

特別活動

・学級活動を通して、読書に親しむ態度を身につける。
・図書委員会の活動を通して、読書に親しむ。
・朝読書を通して、読書習慣を確立する。

総合的な学習の時間

・図書館での資料収集方法による学び方のスキルを習得する。
・図書館の資料を活用し、情報を適正に処理し、思考する力をつける。